

# 統計調査からみた

## 新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)12月～3年(2021年)1月分)

### 12月～1月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 12月28日 「Go To トラベル」キャンペーンを全国で一斉停止  
全世界からの外国人の新規入国を停止  
【12月の滋賀県の患者発生状況 393件 累計1,175件】
- 1月 5日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを注意ステージ  
(ステージ2) から警戒ステージ(ステージ3)に引き上げ  
7日 4都県(東京、埼玉、千葉、神奈川)を対象に緊急事態宣言を発出  
13日 新たに7府県(大阪、兵庫、京都、愛知、岐阜、福岡、栃木)にも緊急  
事態宣言を発出、合わせて11都府県に  
【1月の滋賀県の患者発生状況 948件 累計2,123件】
















令和3年(2021年)3月10日

総合企画部 統計課

# 概 況

新型コロナウイルスの滋賀県における12～1月の影響は、「消費」の一部で回復の動きが見られるものの、全体的には、依然、厳しい状況が続いている。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(12月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	103.8	 (前月比) ▲6.7% 4か月ぶり減	93.8	 (前月比) ▲1.0% 2か月連続減
	② 百貨店・スーパ-販売額(1月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	24,012 百万円	 +0.5% 2か月連続増	1,627,485 百万円	 ▲5.8% 3か月連続減
消費	③ 消費者物価指数(1月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	101.6	 ▲1.0% 10か月連続減	101.4	 ▲0.6% 6か月連続減
	④ [参考] 家計消費支出(1月) (総務省「家計調査」)	265,603円	 ▲21.4% 2か月連続減	267,760円	 ▲6.8% 2か月連続減
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(12月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	157.2	 ▲10.0% 2か月ぶり減	171.2	 ▲1.7% 10か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(12月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	91.5	 ▲26.0% 12か月連続減	89.1	 ▲7.6% 15か月連続減
その他	⑦ 推計人口(2月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,411,752人	 ▲2,048人 9か月連続減	-	-

# 1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

## 鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比

140

(%)

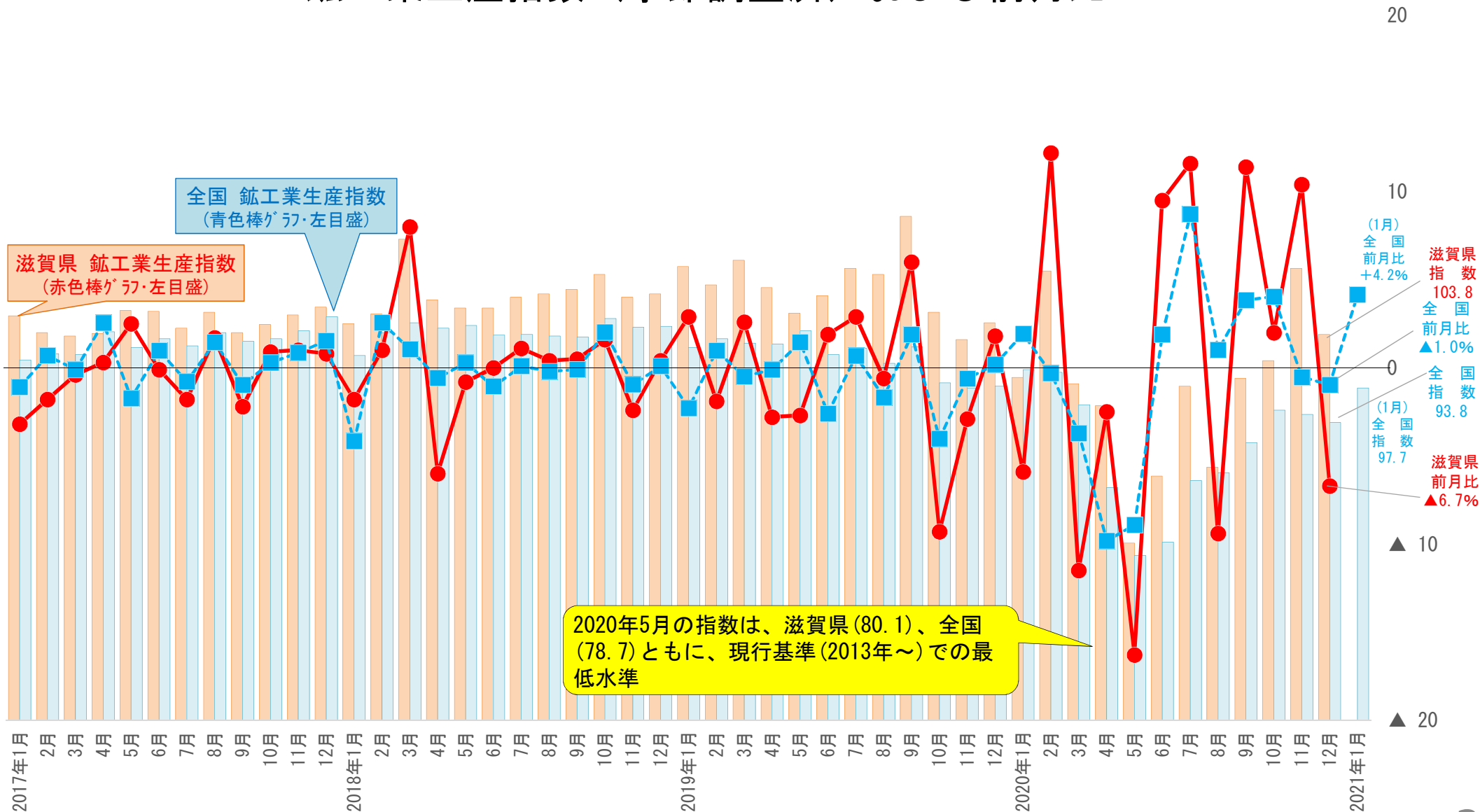
20

120

100

80

60



# 1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）  
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全国	前月比
2019年 12月	105.1	1.8	97.9	0.2
2020年 1月	98.9	▲ 5.9	99.8	1.9
2月	111.0	12.2	99.5	▲ 0.3
3月	98.2	▲ 11.5	95.8	▲ 3.7
4月	95.7	▲ 2.5	86.4	▲ 9.8
5月	80.1	▲ 16.3	78.7	▲ 8.9
6月	87.7	9.5	80.2	1.9
7月	97.9	11.6	87.2	8.7
8月	88.7	▲ 9.4	88.1	1.0
9月	98.8	11.4	91.5	3.9
10月	100.8	2.0	95.2	4.0
11月	111.3	10.4	94.7	▲ 0.5
12月	103.8	▲ 6.7	93.8	▲ 1.0
2021年 1月	(3月下旬公表)		97.7	4.2

（2021年1月の全国値は速報値）

滋賀県の12月の鉱工業生産指数（季節調整済）は103.8、前月比▲6.7%で4か月ぶりの低下となった。（全国は93.8、同▲1.0%で2か月連続の低下）

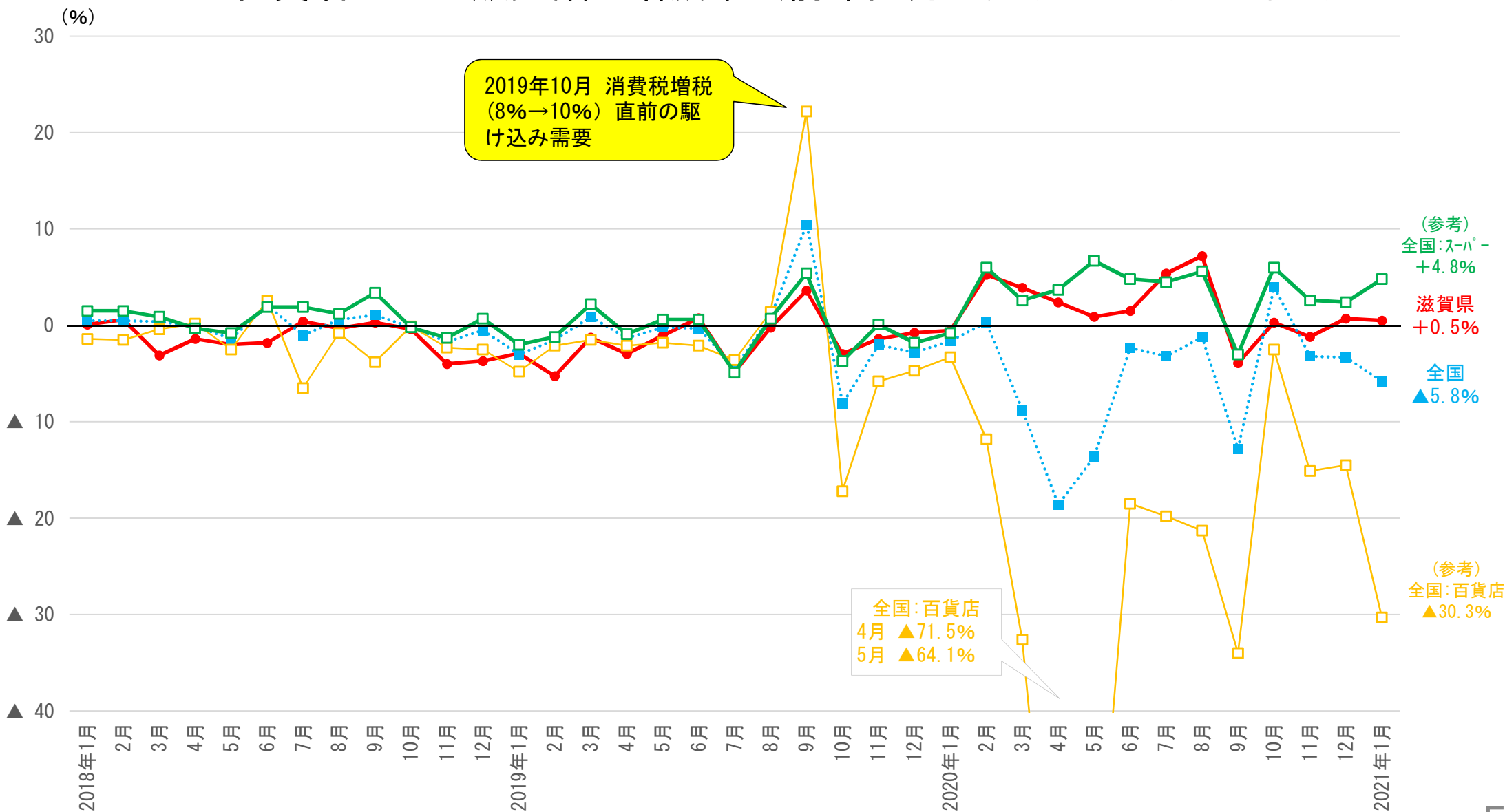
業種別の内訳をみると、前月、好調だった化学工業が同▲23.5%、汎用・業務用機械工業が同▲36.5%と大幅に低下し、この2業種が全体の指数を押し下げる形となった。

2020年12月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業種	前月比(%)	品目分類
上昇	生産用機械工業	11.3	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置
	輸送機械工業	15.8	-
低下	化学工業	▲ 23.5	化粧品
	汎用・業務用機械工業	▲ 36.5	運搬装置

# 2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比) (2021年1月は速報値)



# 2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)  
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,345,016	▲ 18.6
5月	21,571	0.9	1,452,904	▲ 13.6
6月	22,787	1.5	1,678,895	▲ 2.3
7月	22,345	5.4	1,691,805	▲ 3.2
8月	24,792	7.2	1,688,171	▲ 1.2
9月	20,978	▲ 3.9	1,568,049	▲ 12.8
10月	20,843	0.3	1,630,327	4.0
11月	21,773	▲ 1.2	1,678,131	▲ 3.2
12月	24,390	0.7	2,103,569	▲ 3.3
2021年1月	24,012	0.5	1,627,485	▲ 5.8

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

1月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は24,012百万円、前年同月比+0.5%で2か月連続で増加した。全国は1,627,485百万円で、同▲5.8% (百貨店・同▲30.3%、スーパー・同+4.8%) となり、3か月連続の減少となった。(※滋賀県は百貨店が少ないため(12月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。)

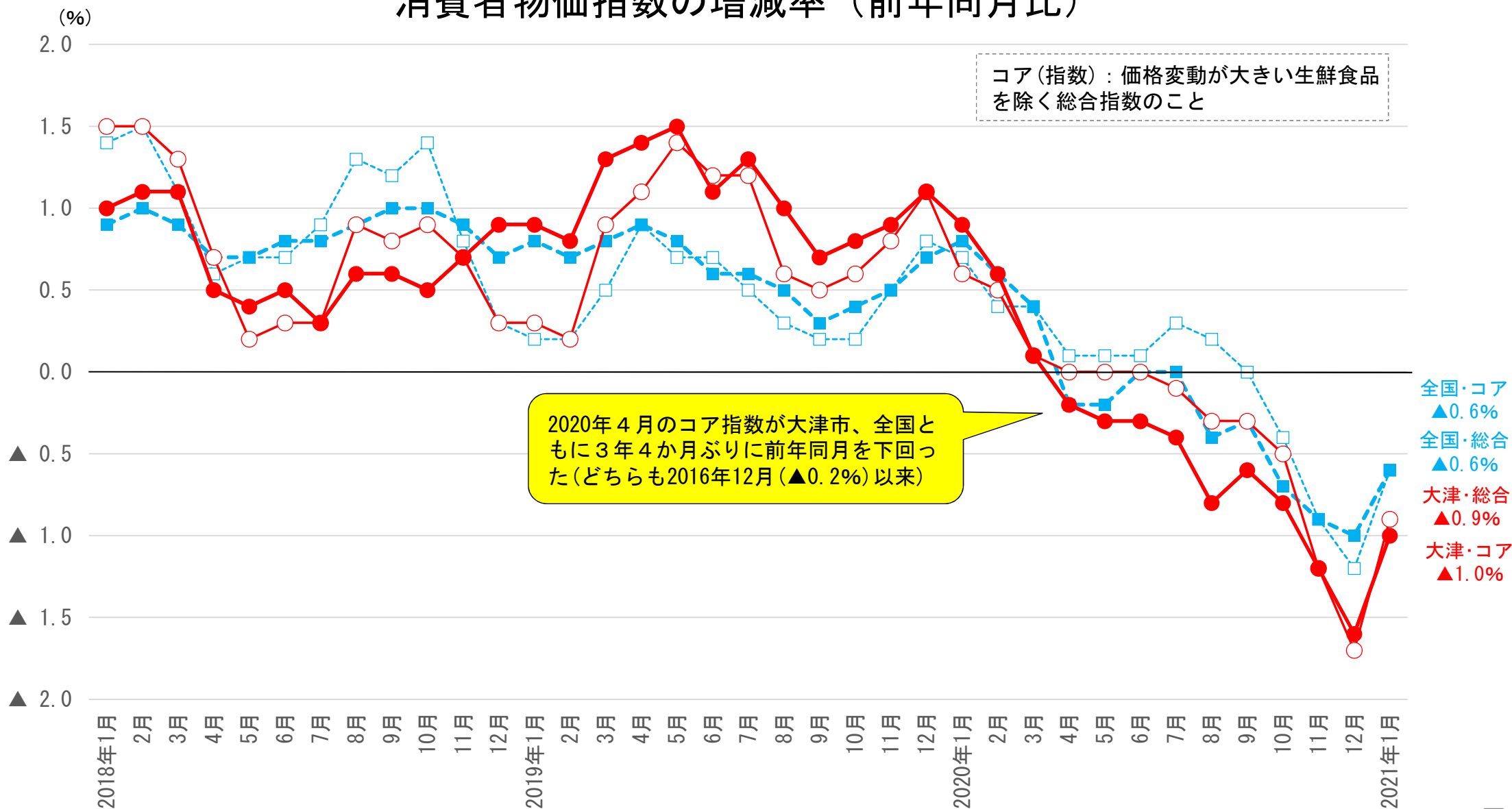
全国は、1月の緊急事態宣言による外出自粛の影響を強く受けた百貨店が大きく落ち込んだこともあり、マイナスとなったが、スーパーが主体の滋賀県は百貨店の落ち込みの影響をあまり受けず、プラスを維持したと思われる。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース) (販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5
6月	9,136	▲ 6.2	4,816	29.6	7,034	8.3	4,060	26.4
7月	9,356	▲ 9.7	4,639	15.9	7,075	8.2	3,635	10.8
8月	9,997	▲ 6.8	4,723	8.7	7,414	15.6	3,992	23.6
9月	9,502	▲ 4.1	3,651	▲ 30.0	6,536	▲ 9.4	3,449	▲ 5.9
10月	9,326	▲ 5.1	3,275	30.0	6,574	11.2	3,254	15.1
11月	9,097	▲ 5.9	3,861	27.1	6,585	7.7	3,581	10.9
12月	9,712	▲ 4.6	5,249	19.5	7,559	8.0	4,069	14.3
2021年1月	8,734	▲ 4.9	4,251	20.1	6,679	6.5	3,135	14.2

# 2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

## 消費者物価指数の増減率（前年同月比）



# 2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2
6月	102.4	0.0	102.2	▲ 0.3	101.7	0.1	101.6	0.0
7月	102.3	▲ 0.1	102.0	▲ 0.4	101.9	0.3	101.6	0.0
8月	102.2	▲ 0.3	101.6	▲ 0.8	102.0	0.2	101.3	▲ 0.4
9月	102.2	▲ 0.3	101.5	▲ 0.6	102.0	0.0	101.3	▲ 0.3
10月	102.2	▲ 0.5	101.7	▲ 0.8	101.8	▲ 0.4	101.3	▲ 0.7
11月	101.6	▲ 1.2	101.5	▲ 1.2	101.3	▲ 0.9	101.2	▲ 0.9
12月	101.2	▲ 1.7	101.2	▲ 1.6	101.1	▲ 1.2	101.1	▲ 1.0
2021年 1月	101.8	▲ 0.9	101.6	▲ 1.0	101.6	▲ 0.6	101.4	▲ 0.6

1月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は101.6、前年同月比▲1.0%で10か月連続で前年同月を下回った。（「総合指数」は101.8で、同▲0.9%）

全国のコア指数は101.4、同▲0.6%で6か月連続で下落した（総合指数は101.6、同▲0.6%）

新型コロナの影響による原油安でエネルギー料金の低下が続いているが、「Go To トラベル事業」の一斉停止で「宿泊料」の下落が縮小したため、大津市、全国ともに前月より下落幅は縮小した。

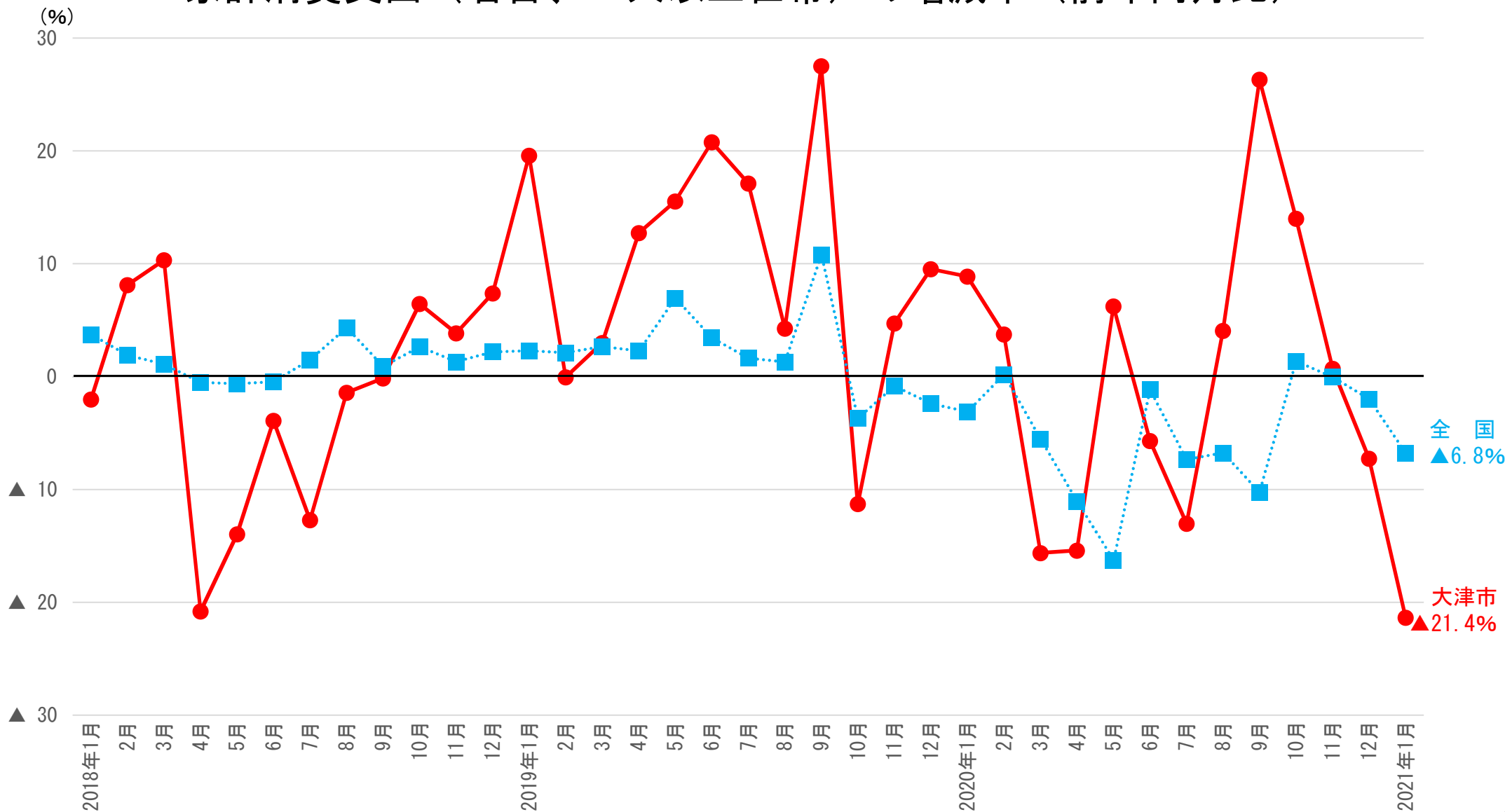
主な変動費目（2021年1月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	-	住居(+0.5%)：設備修繕・維持
下落	光熱・水道(▲6.2%)：電気代、ガス代	光熱・水道(▲6.3%)：電気代、ガス代、他の光熱
	被服及び履物(▲3.7%)：洋服、シャツ・セーター類	
	教育(▲3.7%)：授業料等	交通・通信(▲1.8%)：自動車等関係費
	食料(▲0.4%)：肉類、生鮮果物	
	交通・通信(▲0.7%)：自動車等関係費	



# 2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



# 2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

## 家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲ 3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲ 15.6	292,214	▲ 5.5
4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲ 16.2
6月	279,116	▲ 5.7	273,699	▲ 1.1
7月	272,497	▲ 13.0	266,897	▲ 7.3
8月	287,674	4.1	276,360	▲ 6.7
9月	399,466	26.3	269,863	▲ 10.2
10月	310,587	14.0	283,508	1.4
11月	277,124	0.7	278,718	0.0
12月	339,906	▲ 7.3	315,007	▲ 2.0
2021年1月	265,603	▲ 21.4	267,760	▲ 6.8

1月の家計消費支出（名目）は、大津市は265,603円、前年同月比▲21.4％で2か月連続の減少、全国は267,760円、同▲6.8％で2か月連続の減少となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は82世帯（2021年1月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

新型コロナの感染拡大による影響等で、大津市、全国ともに前年同月比がマイナスとなったが、大津市は前年の支出額が全国に比べて多かったため、低下幅が大きくなった。

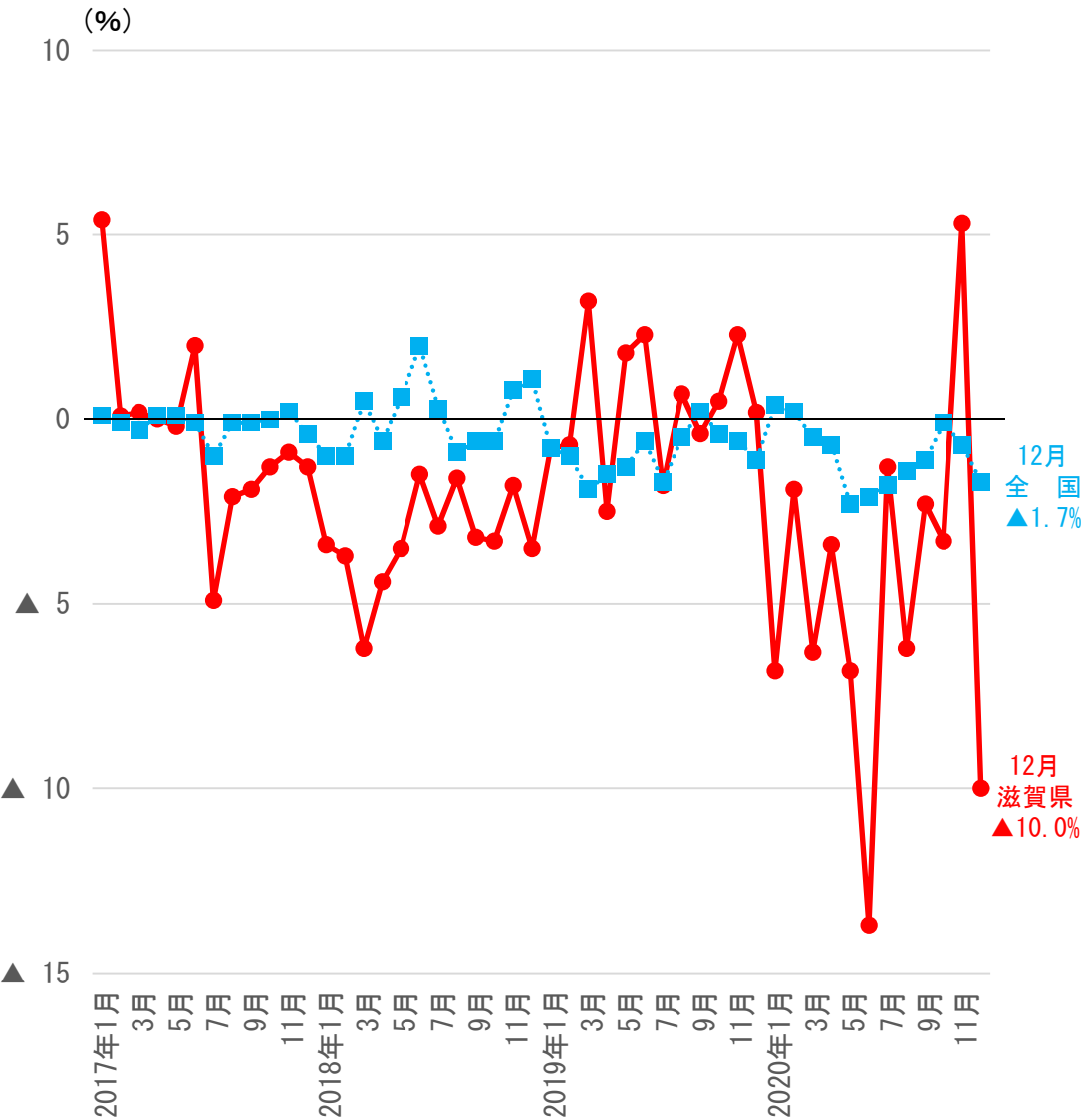
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2021年1月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対前年同月実質増減率）
食料	76,526	▲ 10.9	74,250	▲ 2.3	フューハイ・カテル（+31.6）、冷凍調理食品（+27.8）、パスタ（+27.4）、飲酒代（▲90.8）、食事代（▲36.3）
住居	10,336	▲ 59.0	15,448	▲ 3.9	
光熱・水道	24,456	▲ 3.7	25,398	▲ 1.1	
家具・家事用品	16,580	19.3	11,419	20.4	他の冷暖房用器具（加湿器、空気清浄機を含む。）（+96.6）、他の家事用消耗品のその他（ウェットティッシュを含む。）（+10.9）
被服及び履物	11,017	▲ 48.8	8,769	▲ 28.0	背広服（▲42.2）、婦人用スラックス（▲23.6）
保健医療	14,020	▲ 5.1	12,995	▲ 6.4	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+27.8）、マッサージ料金等（診療外）（▲25.3）
交通・通信	35,014	▲ 6.2	36,906	▲ 5.2	航空運賃（▲94.4）、鉄道運賃（▲70.8）、バス代（▲60.7）、タクシー代（▲49.6）、有料道路（▲45.0）
教育	4,243	▲ 46.7	8,770	0.6	
教養娯楽	23,148	▲ 23.0	22,414	▲ 20.4	インターネット接続料（+8.5）、パック旅行費（▲90.5）、遊園地入場・乗物代（▲76.8）、文化施設入場料（▲73.8）
その他の消費支出	50,263	▲ 33.6	51,391	▲ 11.5	浴用・洗顔石けん（+16.3）、口紅（▲58.4）、ファッション（▲20.2）

# 3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

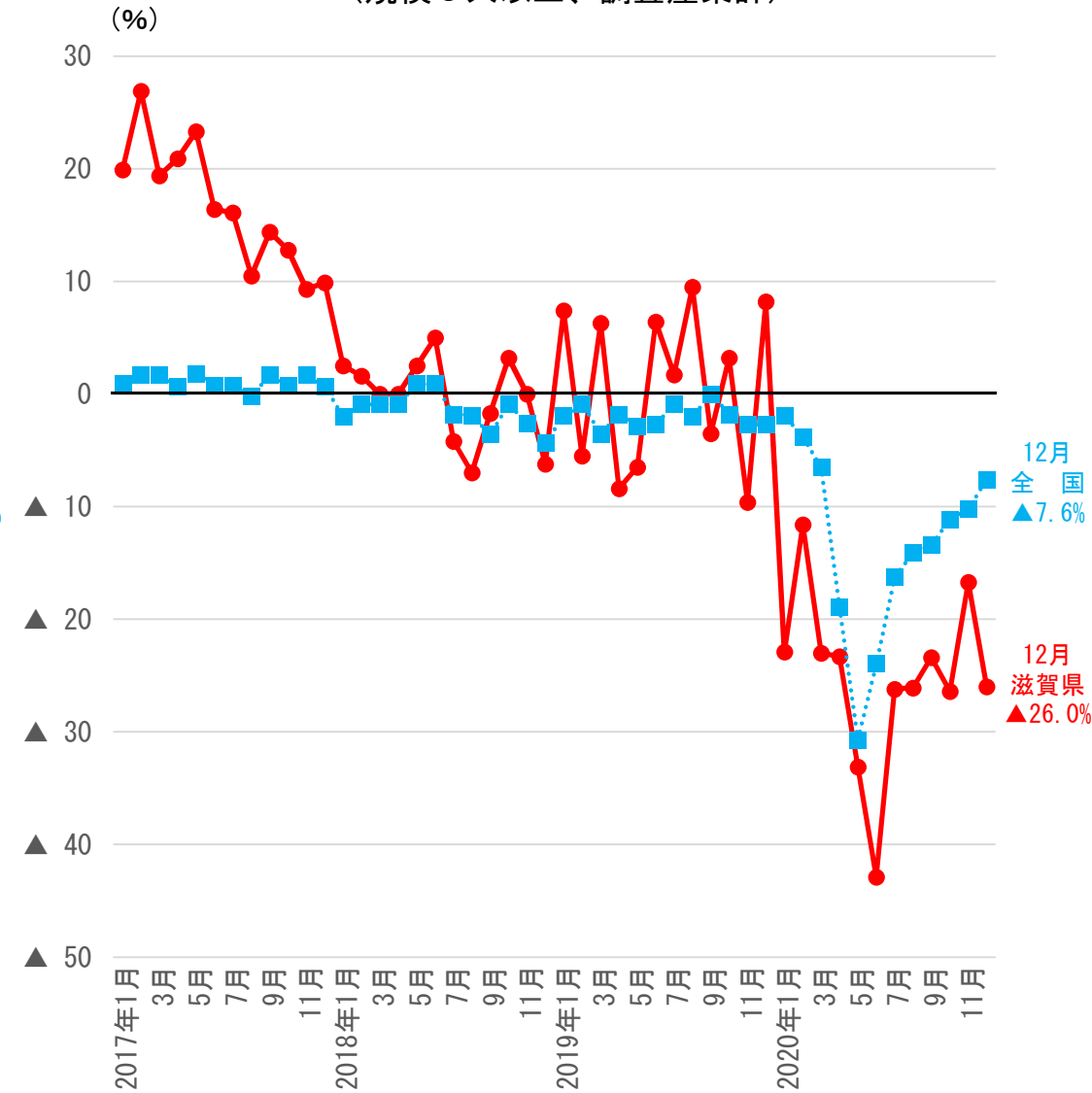
## 実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



## 所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



# 3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

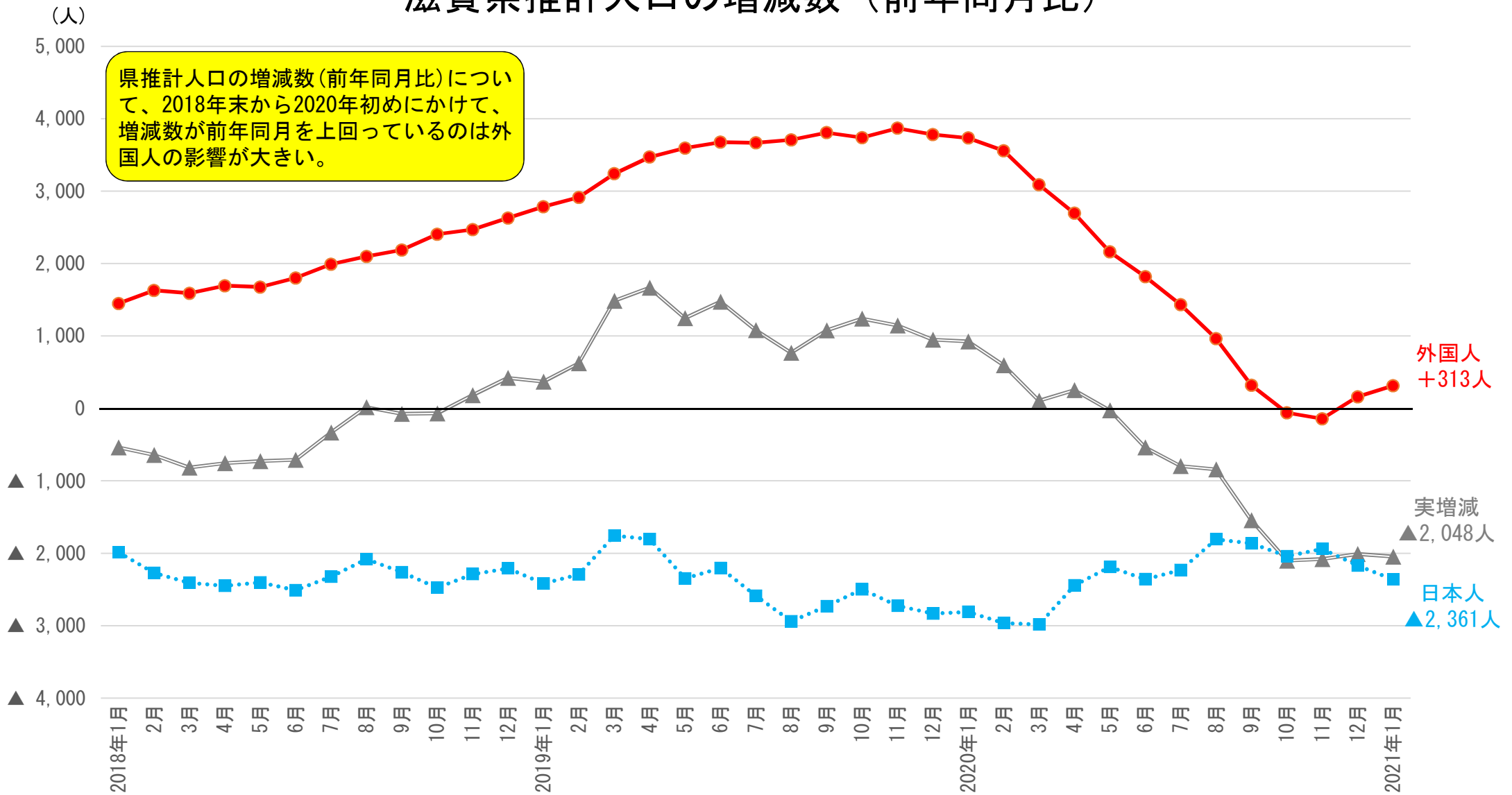
	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2019年12月	174.7	0.2	174.1	▲ 1.1	123.6	8.2	96.4	▲ 2.7
2020年1月	81.8	▲ 6.8	84.9	0.4	95.3	▲ 22.9	90.9	▲ 1.9
2月	79.3	▲ 1.9	82.5	0.2	100.9	▲ 11.6	93.6	▲ 3.8
3月	80.9	▲ 6.3	87.1	▲ 0.5	98.1	▲ 23.0	92.7	▲ 6.5
4月	80.1	▲ 3.4	85.1	▲ 0.7	86.8	▲ 23.3	81.8	▲ 18.9
5月	77.8	▲ 6.8	83.3	▲ 2.3	72.6	▲ 33.1	65.5	▲ 30.7
6月	125.6	▲ 13.7	137.3	▲ 2.1	71.7	▲ 42.9	72.7	▲ 23.9
7月	110.4	▲ 1.3	114.3	▲ 1.8	82.1	▲ 26.2	80.0	▲ 16.2
8月	80.6	▲ 6.2	84.5	▲ 1.4	80.2	▲ 26.1	77.3	▲ 14.1
9月	79.3	▲ 2.3	83.3	▲ 1.1	80.2	▲ 23.4	82.7	▲ 13.4
10月	78.6	▲ 3.3	83.8	▲ 0.1	89.6	▲ 26.4	87.3	▲ 11.1
11月	89.4	5.3	87.4	▲ 0.7	89.6	▲ 16.7	88.2	▲ 10.2
12月	157.2	▲ 10.0	171.2	▲ 1.7	91.5	▲ 26.0	89.1	▲ 7.6

12月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は157.2、前年同月比▲10.0%で2か月ぶりに前年同月を下回った。所定外労働時間指数は91.5、同▲26.0%で、12か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は171.2、同▲1.7%で10か月連続減、所定外労働時間指数は89.1、同▲7.6%で15か月連続減)

新型コロナの感染拡大で所定外労働時間の減少が続いており、また、企業の業績悪化によるボーナスの減少等により、実質賃金指数(同)は滋賀県、全国ともにマイナスとなった。

# 4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

## 滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



# 4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち 外国人	前年 同月比	うち 日本人	うち 外国人
2020年 2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲ 27	▲ 2,188	2,161
7月	1,412,846	29,115	▲ 539	▲ 2,358	1,819
8月	1,412,684	28,975	▲ 797	▲ 2,230	1,433
9月	1,412,732	28,790	▲ 843	▲ 1,806	963
10月	1,412,415	28,596	▲ 1,544	▲ 1,863	319
11月	1,412,246	28,451	▲ 2,103	▲ 2,042	▲ 61
12月	1,412,295	28,716	▲ 2,082	▲ 1,938	▲ 144
2021年 1月	1,412,095	29,068	▲ 2,010	▲ 2,169	159
2月	1,411,752	29,431	▲ 2,048	▲ 2,361	313

2021年2月1日現在の滋賀県の推計人口は141万1,752人（うち外国人 29,431人）、前年同月比▲2,048人（うち日本人▲2,361人、うち外国人+313人）で9か月連続で前年同月を下回った。

外国人数は、転入数が新型コロナ感染拡大前のレベルに回復したこともあって、2か月連続で前年同月を上回った。

（左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。）

滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）

